

匿名データの作成に関する諮問時における統計委員会委員の意見
(第 42 回統計委員会:平成 23 年 1 月 26 日)

秘匿措置した項目に関する補完情報の提供について

例えば、所得に関する項目をトップコーディングすることによって、高額所得者に関する正確なデータが把握できなくなると、ジニ係数などを用いた社会の計測ができない、または誤った計測結果が出てしまうといった恐れがある。

安全性に十分配慮することはもちろんであるが、一方で有用性の高い匿名データの提供となるよう、トップコーディングした階級に関する平均値や分布などの情報を提供することも検討いただきたい。